

「鎌倉・小町・雪ノ下の路地に行く」

梅雨の時期ながら、雨の心配のない1日、講師 大貫昭彦先生のご案内をいただき、荏柄天神社から雪ノ下の路地をめぐり、鎌倉国宝館では鎌倉寺院の仏像を拝観するなど、24名で楽しみました



《荏柄天神社で》

天神社境内の風情を眺めながら、神社の来歴を聞く。祭神は菅原道真



《荏柄天神に参拝しました・勉強ができますように・・・?》



《鎌倉幕府・東御門にて》

大貫先生の解説は詳しい内容を、ジョークを交えながら、流れるように話されるので、聞いていていつも楽しい。



《大蔵法華堂から義時法華堂の解説》

鬱蒼とした木々や草花の中に、古の鎌倉武士の存在が偲ばれました。



《鎌倉国宝館》

鶴岡八幡宮境内、このあと、鎌倉国宝館の見学。昭和3年4月3日に歴史・美術博物館として開設された。鎌倉の諸寺宝となっている仏像を前にして、大貫先生の仏像の作り方や、芸術的価値の詳しい解説は、分かり易く、興味深く聞くことができました。（館内撮影禁止のため写真はありません）



《叡昌山 妙隆寺》

源頼朝の旗揚げに応じ参戦した千葉常胤の子孫 胤貞が開基。当時の千葉氏の働きなど頼朝がらみの話は「吾妻鏡」のオーソリティである大貫先生の得意とされるところ、面白く聞かせていただきました。

次回の散策は、10月3日（火）「衣笠城址を訪ねる」です。

（ お わ り ）